

大会名 Competition	第27回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-101	Year Month Day Time 2014 年 5 月 3 日 9 : 00
場所 Place	能代市総合体育館



チームA 能代工	<table border="1"> <tr><td>14 1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>8 2nd</td><td>20</td></tr> <tr><td>12 3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>11 4th</td><td>15</td></tr> <tr><td colspan="2">OT</td></tr> </table>	14 1st	16	8 2nd	20	12 3rd	15	11 4th	15	OT		チームB 洛南
14 1st	16											
8 2nd	20											
12 3rd	15											
11 4th	15											
OT												
45 ●		66 ○										

主審:Referee 加藤 昌樹 愛知  
副審:Umpire 山田 俊 宮城  
水木 順仁 秋田  
テーブルオフィシャル:Table officials 能代高

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	長谷川	暢 CAP	10	0	5	0	4	4	×	村井	大陸 CAP	2	0	1	0	0
5	×	荒木	直	0	0	0	0	2	5	×	菅	祐史	8	2	1	0	1
6	×	中村	碧杜	4	0	2	0	1	6	/	富田	頼	19	0	9	1	0
7		渡邊	竜也	-	-	-	-	0	7	×	澤田	絢以	0	0	0	0	2
8	/	猪狩	渉	0	0	0	0	0	8	×	岡田	卓也	1	0	0	1	1
9	×	小室	望海	8	0	3	2	3	9	/	下田	忠至	6	0	2	2	0
10	/	斉藤	大輔	10	0	4	2	3	10	/	高田	颯斗	4	0	1	2	1
11	/	金久保	翔	0	0	0	0	1	11	/	寺嶋	良	12	0	5	2	1
12	×	幸崎	竜馬	1	0	0	1	1	12	/	鈴木	悠介	0	0	0	0	4
13		植村	太一	-	-	-	-	0	13	×	田邊	陸也	8	0	2	4	3
14	/	盛實	海翔	9	1	3	0	1	14	/	長谷川	寛元	2	0	1	0	0
15		柴田	一真	-	-	-	-	0	15	/	荒川	颯	0	0	0	0	0
16	/	大高	祐哉	3	0	0	3	0	16	/	矢野	広大	0	0	0	0	1
17		長谷川	翔	-	-	-	-	0	17	/	津屋	一球	4	0	2	0	1
18	/	藤原	健人	0	0	0	0	0	18	/	柳川	幹也	0	0	0	0	0
コーチ		佐藤	信長						コーチ		吉田	裕司					
Aコーチ		柴田	直宏														
合計				45	1	17	8	16	合計				66	2	24	12	15

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。立ち上がり、能代工業はオールコートでの激しいディフェンスでプレッシャーをかける。#9小室のフリースローで先制。対する洛南は#5菅、#6富田の速攻で反撃。能代工業も#10斉藤、#14盛實のジャンプシュートで得点する。途中、能代工業が連続得点で流れをつかみかけるが、洛南#11寺嶋がジャンプシュート、バスケットカウントなどで逆転する。14-16洛南が2点リードで1Q終了。

2Q、能代工業は#10斉藤のジャンプシュートで同点に追いつく。しかし、その後ミスが続き、思うように得点できない。対する洛南は#6富田のゴール下、#11寺嶋のドライブからのプレーなどにより、着々と加点する。22-36洛南リードで前半終了。

3Q、能代工業はターンオーバーやシュートミスが目立つ。ディフェンスをゾーンにチェンジしたりして手を打つが、洛南は冷静にボールを運び、ノーマークのシュートを確実に決めていく。34-51洛南リードで3Q終了。

4Q、洛南はオフェンスリバウンドから次々と得点していく。対する能代工業は、ディフェンスでのプレッシャーを強めボールを奪おうとするが、洛南は焦らずプレーする。結局、45-66で洛南が終始リードし、勝利した。